



2015年度「不法侵入事案対処措置訓練」の実施

国際情勢の変化によりテロの脅威が高まる中、2016年には三重県で主要国首脳会議(伊勢志摩サミット)が開催されること等に伴い、空港でのテロ対策の一環として、爆発物テロを企てた不法侵入事案に対する犯人確保と、爆発物発見時の措置を迅速かつ的確に実施するため、関係機関との連携と爆発物に対する対応を確認することを目的とした訓練を下記のとおり実施します。

記

- 実施日時 2015年9月10日(木) 13:30~14:30
- 実施場所 関西国際空港1期島制限区域内メンテナンスエリア周辺
- 主 催 関西国際空港保安委員会
- 参加機関
 - ・ 新関西国際空港株式会社
 - ・ 大阪航空局関西空港事務所
 - ・ 大阪府警察本部
 - ・ 大阪府関西空港警察署
 - ・ 大阪税関関西空港税関支署
 - ・ ANA 関西空港株式会社
 - ・ 関西国際空港セキュリティ株式会社 (以上7機関 約50名)
- 訓練内容
 - ・ 航空機を爆破することを企てたテロ犯人が、制限区域フェンスを乗り越えて制限区域に侵入したとの想定に基づき、認知したKOCから警察、航空会社等関係機関への情報伝達要領や犯人の確保訓練を実施。
 - ・ また、犯人が持ち込んだ爆発物に対する警備員の措置、警察への引継ぎおよび機動隊爆発物処理班による措置要領について訓練を実施。

※KOCとは

KOC(KIX Operation Center)は、2014年11月に新関西国際空港株式会社に設置した組織で、空港運用、情報統括、警備、消防、防災業務を24時間体制で一括して行っています。

